

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		知識・技術の向上	施設内外の研修、勉強会等に積極的に参加する。	認知症の更なる知識の吸収と、それに伴う介護技術法を身につける。	年間を通して
2		共通認識の徹底	職員同士のコミュニケーションの図り方、又その徹底。	リーダー、サブリーダーを中心に、利用者のカンファを徹底する事で利用者のニーズが把握でき、職員の認識が統一される。	随時
3		記録の徹底	観察をし、的確な判断をした事柄を記録する習慣をつける。	観察を丁寧にする。的確な判断する、それを記録に残すことで、皆に周知する。	随時
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。